

令和3年度

福岡都市圏広域行政事業組合

流域連携基金事業 実施レポート



交流推進

森林保全
支援

地域振興
支援

環境対策
支援

福岡都市圏の水道水の約1/3は、
筑後川の水です。

地域連携基金キャラクター
「ちっこりん」



ご挨拶

福岡市・筑紫地域・糟屋地域・宗像地域・糸島市を圏域とする福岡都市圏の17市町で設立した福岡都市圏広域行政事業組合は、圏域に共通する行政課題に対応するため、様々な事業を共同で実施しています。

現在260万を超える人々が暮らしている福岡都市圏は、大きな川がないなど地理的に水資源に恵まれず、私達の生活に欠かせない水道水の約3分の1を筑後川から取水しています。

圏域の安定的な水道水の供給は、ひとえに、筑後川流域及び水源地域の住民の皆様のご理解とご協力によって保たれています。

その筑後川流域及び水源地域では、ここ数年、毎年のように大雨による被害を受けており、昨年8月の大暴雨でも甚大な被害が発生している状況です。被害に遭われたすべての皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、皆様が厳しい自然とも向き合いながら、筑後川の環境を大切に守り育てて頂いていることへの感謝の気持ちを新たにしております。

当事業組合では、森林の保全や河川の清掃活動、水の学習等を通じて、福岡都市圏と筑後川流域及び水源地域の住民の皆様と交流・連携し、相互理解を深めることを目的に、「流域連携基金事業」を行っております。

福岡都市圏の住民の皆様には、これからも筑後川のめぐみへの感謝を忘れずに、水を大切に使っていただくとともに、次世代を担う子どもや若い世代が今以上に水環境に関心を持って、森や川を守り育てる活動にチャレンジしてほしいと思います。

今後とも、筑後川流域及び水源地域との交流・連携を積極的に進めてまいりますので、皆様方のご理解となお一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

令和4年3月

福岡都市圏広域行政事業組合
管理者 高島 宗一郎



目次

新型コロナウイルスへの対応について 2P

■ 交流推進事業

かっぱリング事業 2~3P

筑後川のめぐみフェスティバル2021 4~5P

水の姉妹校形成促進事業 5P

■ 森林保全支援事業

水源林整備促進支援事業 6P

第45回 全国育樹祭(大分県西部地区プレ育樹祭) 6P

大山ダム上下流交流事業(秋の田来原ノルディック・ウォーキング) 6P

■ 地域振興支援事業

筑後川・川の駅スタンプラリー 7~8P

■ 環境対策支援事業

環境対策支援補助金交付団体 9P

災害見舞金 10P

流域連携基金審議会 10P

流域連携基金イメージソング「筑後川にて」 裏表紙

令和3年度流域連携基金事業実施場所(中止含む) 裏表紙



新型コロナウイルス感染症への対応について

下記事業については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、中止いたしました。

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した事業一覧

福岡都市圏「水」キャンペーン（「水の日」街頭キャンペーン）、かっぱリング事業（筑紫地域、宗像地域）、200海里の森づくり、“椿ヶ鼻”水源の森づくり事業、水郷ひたの森づくり、合所ダム水源の森を守る森林セラピー、大山ダム上下流交流事業（植樹）

かっぱリング事業（糟屋地域）

24回糟屋地区中学生 地域交流サッカー新人大会

○実施日／令和3年11月14日(日)・23日(火・祝)

○実施場所／糟屋地区 7会場（メイン会場：シーメイトグラウンド）

○参加者／筑後川流域 6チーム 糟屋地区 15チーム 合計約400名

日頃、交流の少ない筑後川流域と福岡都市圏の中学生サッカーチームが「水」を通じた「かっぱリング事業」で交流を深め、青少年の技術向上と健全な心身の育成を図るために、糟屋地区6会場に分かれて、交流サッカー大会リーグ戦を行いました。

開会式では、福岡都市圏で使用される水道水の約3分の1は筑後川に依存していることなどの説明と、啓発冊子「ありがとう筑後川」の配布を行いました。

福岡都市圏

参加者の声

鬼塚 敬士さん

この大会の開会式で話があったように、水道水などが筑後川からきていることや、一つの川で福岡県のいろいろなところの水をまかなっていることを初めて知りました。この話を聞いて、筑後川に感謝の気持ちが湧いてきました。

また、この大会では、江南中学校という日頃はあまりできない遠い地区的チームと試合ができることが嬉しかったです。

筑後川流域

参加者の声

深町 翔希さん

昨年はコロナの影響で、試合の経験や仲間との交流を感じることが少なかったので、この大会に呼んでもらえたことに心から感謝しています。

私たちの学校の周りには大きな筑後川が流れています。この水流を通して、たくさんの人達やサッカーの仲間と交流できたことを忘れずにこれからも一生懸命頑張りたいと思います。来年もよろしくお願いします。

担当者の声

志免町上下水道課



柳島 竜二さん

糟屋地区では、例年中学生の地域交流サッカー大会を行っています。今回は、新型コロナウイルス感染症の影響で、分散日程での1日開催と、縮小して行いました。当日はあいにくの雨模様でしたが、徐々に回復し、表彰式では虹も出ていました。この大会が、「水」の大切さに気付く種になればと思います。また、筑後川の恵みに対する感謝の気持ちや、他の地域の仲間たちとの交流が今後も育まれていくことを期待します。

最後に、この大会の開催に際して、コロナ禍にも関わらずご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。



かっぱリング事業(糸島市)

森林保護交流会

- 実施日／令和3年11月12日(金)
- 実施場所／上津江フィッシングパーク(大分県日田市上津江町)
- 参加者／日田市上津江町4名、糸島市5名
福岡都市圏広域行政事業組合2名 合計11名

今年度も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、子ども達の交流事業である「うみ」「もり」の交流会を中止し、令和3年11月12日(金)に森林保護交流会のみ実施しました。

森林保護交流会では、日田市上津江町及び福岡都市圏広域行政事業組合の職員とともに、第19回糸島市・日田市上津江町「もり」の交流会で子どもたちと植樹したエリアを中心に草刈りを行いました。作業前は雑草が生い茂っていましたが、約3時間の作業でとてもきれいになりました、交流会で植えた苗木の生育環境が改善しました。

担当者の声

糸島市上下水道部水道課課

大賀 功二さん

日田市及び糸島市の子どもたちとともに、日田市上津江で植樹を行って以降、毎年森林保護交流会を開催していましたが、今年も無事に実施することができました。

本来は日田市と糸島市の子どもたちとの交流を行う予定でしたが、残念ながら新型コロナウイルスの影響で今年も中止とさせていただきました。

しかしながら、森林保護交流会は、日田市上津江振興局及び福岡都市圏広域事業組合の職員とともに、感染対策を施しながら、第19回糸島市・日田市上津江町「もり」の交流会で子どもたちと植樹したエリアを中心に草刈りを行いました。

今回の事業を通して上津江と糸島の繋がりを断ち切ることなく地域間交流を図ることができ、有意義なものとなったと思います。

最後に、参加者の皆様、ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。



「かっぱリング」とは？

福岡市を除く福岡都市圏の地域を4つの地域（筑紫地域、糟屋地域、宗像地域、糸島市）に分け、文化やスポーツ、水源地域での植樹などを通じて、筑後川流域と福岡都市圏の地域又は自治体単位で行う住民同士の交流事業（福岡都市圏筑後川流域交流推進事業）を「かっぱリング」と呼んでいます。



「かっぱリング」の由来

「かっぱ」で代表される筑後川と交流の輪（リング）を広げ、筑後川流域と福岡都市圏市町の「カッパリング」（2つのものの組合せ）を進めるという意味を込めて「かっぱリング」と名付けました。



※筑紫地域、宗像地域のかっぱリング事業については新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。

筑後川のめぐみフェスティバル2021

- 実施日／令和3年10月16日(土)・17日(日)
- 実施場所／福岡市役所西側ふれあい広場
- 来場者数／2,913人(2日間合計)

福岡都市圏で使用される水道水の約3分の1を筑後川に頼っていることを福岡都市圏住民に周知し、筑後川のめぐみへの「感謝」の気持ちを醸成すること、及び筑後川流域市町村との相互理解を推進するため、10月16日(土)・17日(日)の2日間、福岡市役所前広場にてフェスティバルを開催しました。本フェスティバルでは、筑後流域市町村にちなんだ特産品の販売や、伝統芸能を披露するステージイベントなどを行い、多くの来場客でにぎわいました。



1 オープニングセレモニー

<出席者>

- ・篠栗町 三浦町長（組合副管理者）
- ・春日市 井上市長（組合議会 議長）
- ・大野城市 井本市長
- ・古賀市 田辺市長
- ・志免町 世利町長
- ・福津市 原崎市長
- ・福岡市 光山副市長
- ・福岡市水道局 坂本管理者
- ・福岡地区水道企業団 中村企業長
- ・流域市町村 観光大使(朝倉市、東峰村、佐賀市、柳川市)
- ・流域市町村マスコットキャラクター



2 筑後川流域交流物産展

筑後川流域市町村からは16市町村、36事業者が出演しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、場内での飲食を禁止としましたが、筑後川の魅力あふれる物産が並び、来場客で賑わいました。



3 ステージイベント

筑後川流域市町村による観光 PR イベントや伝統芸能演舞、加藤淳也さんが歌う流域連携基金テーマソング「筑後川にて」、話題沸騰中の若手アーティストによるパフォーマンスなどが行われました。



4 YouTube生配信

今年度は新型コロナ禍での開催となったことから、会場に来られない方などたくさんの方がイベントを楽しめるよう、YouTube生配信にて、ステージイベントの中継や筑後川と水資源にちなんだ情報発信を行いました。



水の姉妹校形成促進事業

福岡市立北崎小学校 — 朝倉市立秋月小学校

○実施日／令和3年7月28日(水)、11月22日(月)

○実施場所／①北崎小学校 他(5年生)、②秋月小学校 他(6年生)、③小石原川ダム 他(4年生)

○参加人数／北崎小学校 50名、秋月小学校 64名 合計114名

「水」でつながっている福岡都市圏の小学校と筑後川流域の小学校が、一緒に「水」に関する交流・学習を行ながら「水の大切さ」や「森を守り育てることの大切さ」を学び、福岡都市圏と筑後川流域の将来にわたる「相互理解」の促進につなげています。

1

5年生は北崎小学校及び周辺で交流し、魚釣り体験やスクuba体験などを行い、海の文化を中心に親睦を深めることができました。



2

6年生は秋月小学校及びその周辺で手しき和紙の作成など山里の水の文化を通じて交流し、親睦を深めました。



3

4年生は小石原川ダム見学や小石原焼きの体験学習などを通じて親睦を深めることができました。



水源林整備促進支援事業

○実施場所／日田市・うきは市

福岡都市圏共通の水源ダムである大山ダム(日田市)、合所ダム(うきは市)の集水区域内の水源林保全のため、地元自治体と共同で間伐や再造林等を行いました。

【事業実績】

- ・日田市 間伐・再造林等 約 32ha
路網整備 約 1,430m 合所ダム(うきは市)
- ・うきは市 間伐等 約 17ha



大山ダム(日田市)

第45回 全国育樹祭 (大分県西部地区プレ育樹祭)

※「水郷ひたの森づくり」中止に伴う職員参加事業

○実施日／令和3年11月6日(土)

○実施場所／萩尾公園(大分県日田市)

令和4年11月に大分県で開催される「全国育樹祭」に向けたプレ事業として、「大分県西部地区プレ育樹祭」が日田市萩尾公園にて行われ、地元の子ども達や当組合職員含む関係職員の計92名が約200本の広葉樹の苗木を植えました。植樹を行った後、地元の高校生が考案したジビエ料理で、イノシシ肉を使った「シシ汁」「シシご飯」を食べながら森と水のつながりなどを学びました。



大山ダム上下流交流事業 (秋の田来原ノルディック・ウォーキング)

※毎年2月に実施の大山ダム上下流交流事業(植樹)については、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、中止。



○実施日／令和3年11月13日(土)

○実施場所／田来原美しい森づくり公園 (大分県日田市大山町)

本事業は、大山ダム建設時の残土処理場跡地を活用した「田来原美しい森づくり公園」を拠点に、同ダム上下流域の住民(利水者含む)の交流活性化を目的として、毎年実施されている事業です。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、同事業の一環として2月に行われる植樹事業が中止となりましたが、11月に交流事業として行われた「秋の田来原ノルディック・ウォーキング」に組合職員が参加しました。日田市内外から集まった約50名の参加者が、ダムに注ぐ水を育む豊かな自然と美しい紅葉を楽しみながら、約7キロの行程を歩きました。



筑後川・川の駅スタンプラリー（新規事業）

○実施期間／令和3年7月21日(水)～10月31日(日)

○実施場所／筑後川流域及び水源地域に点在する31の「川の駅」(福岡県・大分県・熊本県・佐賀県)

福岡都市圏在住者を対象に、圏域で使用される水道水の約3分の1を支える筑後川の水源地及び流域への理解を高め、感謝の気持ちを醸成するとともに、その魅力を伝えることを目的に、家族単位で筑後川流域に足を運ぶきっかけをつくる「筑後川・川の駅スタンプラリー」を実施しました。

(1)事業概要

①スタンプラリー用紙を福岡都市圏内の全小学校に配布。同時に都市圏の公共施設窓口等に用紙を設置。

②参加者は、筑後川流域及び水源地域に点在する「川の駅」(※1)に設置されているスタンプを5個以上集め(※2)、押印されたスタンプラリー用紙を事務局(都市圏組合)宛に郵送し、応募。

※1 (筑後川における)「川の駅」とは…川の近くにあるか川の活動に関係した施設で、来訪者にトイレや休憩場所、地域の情報を提供し、人と人の出会いを促進する空間。

※2 スタンプ5個につき1口とし、1人当たり最大3口(スタンプ15個分)まで応募可能。

③応募した方の中から抽選で150名に筑後川にちなんだ景品を贈呈。

(2)当選賞品

筑後川にちなんだ特産品・物産品が合計150名に当選



(3)実施の様子



スタンプデザイン(例)

※三連水車の里あさくら(朝倉市)でのスタンプ設置の様子

(4)スタンプラリー用紙

【表面・裏面】



【中面】



(5)実施結果

①応募・訪問状況(男女別・合計)

	応募人数	応募口数	訪問力所数
男性	151人	282口	1,467力所
女性	178人	304口	1,625力所
合計	329人	586口	3,092力所

②出身地域ごとの状況

地域	応募人数	訪問力所数
福岡市	185人	1,811力所
筑紫地域	87人	740力所
糟屋地域	32人	301力所
宗像地域	8人	55力所
糸島地域	17人	185力所
合計	329人	3,092力所

③年齢ごとの状況

	応募人数	訪問力所数
~6歳	52人	522力所
~12歳	171人	1,577力所
~18歳	9人	70力所
~30歳	8人	59力所
~50歳	60人	595力所
51歳~	27人	249力所
不明	2人	20力所
合計	329人	3,092力所

④川の駅ごとの状況

川の駅	訪問人数	川の駅	訪問人数
①長者原ビジターセンター	52人	⑯山乃そば茶屋	19人
②九重夢大吊橋 物産直売所	65人	⑰ふれあい広場 つづみの里	89人
③九重ふるさと館	87人	⑱リバーサイド つるき荘	137人
④道の駅童話の里くす	99人	⑲道の駅原鶴	229人
⑤道の駅慈恩の滝くす	77人	⑳三連水車の里あさくら	237人
⑥天の国プラザ	57人	㉑筑後川の駅しばかり	157人
⑦夫婦滝のおみやげ屋	69人	㉒くるめウス	101人
⑧南小国町きよらカアサ	81人	㉓大川市立清力美術館	107人
⑨道の駅小国 ゆうステーション	97人	㉔若波酒造	39人
⑩小国サービスエリア風車	92人	㉕大川テラツツア	138人
⑪まつばら館	51人	㉖三川屋	107人
⑫しもうけ館	34人	㉗橋の駅ドロンパ	173人
⑬野菜レストラン松原	58人	㉘大東エンタープライズ	120人
⑭水辺の郷おおやま	127人	㉙川の駅船小屋 恋ぼたる	158人
⑮薰長酒蔵資料館	104人	㉚八女人形会館	35人
⑯龜山亭ホテル	86人	㉛不明	10人
合計		3,092人	

環境対策支援補助金交付団体

筑後川流域(有明海を含む)において、環境保全活動を行う非営利活動団体（17団体）に対して、環境対策支援補助金として、活動費の助成を行いました。

地 域	補助候補団体	活動名
福岡 都市圏	福岡市水源林ボランティアの会	筑後川上流域の水源林保全活動と水源地域住民との交流活動
	特定非営利活動法人 はかた夢松原の会	新流域交流連携事業 2021
	地球お守り隊	地球を守る森林保全プロジェクト ※新型コロナウイルス感染症感染拡大により、中止
筑後川 流域	筑後川まるごと博物館運営委員会	高良川子ども自然と環境体験活動
	エコアクト筑後川	筑後川エコアクトプログラム 2021「森と川とくらしのつながりを 知ろう」
	特定非営利活動法人 筑後川流域連携俱楽部	森林体験ツアーと「もくいく展＆ワークショップ」
有明海	特定非営利活動法人 有明海ぐるりんネット	森と川の恵みが有明海の豊かさを支えていることを学習する活動
水源 地域	安川地区 小石原川を美しくする会	小石原川及び野鳥川の除草作業
	甘木町「小石原川を守る会」	小石原川の高水敷の芝刈り・除草作業
	グリーンウエイブ 朝倉水源の森実行委員会	第10回グリーンウエイブ朝倉水源の森創り
	堀川の環境を守る会	第14回堀川クリーンアップ活動 堀川周辺草刈及び清掃活動
	小石原川ダム江川残存地区 下戸河内ダム対策協議会	水をつなぐ地域交流会 in 下戸河内
合 所 ダ ム	うきは市林業研究グループ	うきはの森と親しむ日
	つづら棚田を守る会	棚田の保全活動
	巨瀬川を守る会	巨瀬川を美しくする活動
	うきは市「都市と山村交流」 プロジェクト協議会	棚田の保全活動をとおした都市住民との交流事業
	うきは市癒しの旅先案内人協会	森林セラピーロードを活用した森林環境教育活動と森林保全活動

【活動の様子】



小石原川を美しくする会



グリーンウエイブ
朝倉水源の森実行委員会



小石原川ダム江川残存地区
下戸河内ダム対策協議会



エコアクト筑後川

災害見舞金

「福岡都市圏流域連携基金による災害見舞金支給要綱」に基づき、令和3年8月11日からの大暴雨で大きな被害を受け、災害救助法が適用された筑後川流域の市町村(久留米市・八女市)に対して、同年8月に災害見舞金を交付しました。

流域連携基金審議会

基金で実施する事項に関し、透明性及び公平性を図るために審議会を設置しています。

令和3年度審議会開催状況

第1回	令和3年6月8日	議題	令和3年度環境対策支援補助金(案)について
		報告	令和2年度水源林整備促進事業の実施状況について
第2回	令和3年12月20日	議題1	令和4年度流域連携基金事業(案)について
		議題2	令和4年度流域連携基金事業の実施体制(案)について
		報告	令和3年度流域連携基金事業の実施状況について

審議会委員

区分	氏名	所属・役職	任期
会長	山下 三平	九州産業大学 建築都市工学部 教授	令和2年9月1日から 令和4年8月31日まで
副会長	相模 裕一	西南学院大学 経済学部 教授	
委員	笠原 玉青	九州大学大学院 農学研究院 准教授	
委員	臼杵 昭子	公益財団法人 那珂川市教育文化振興財団「ミリカローデン那珂川」館長	
委員	平 由以子	特定非営利活動法人 循環生活研究所 理事	

福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例

平成16年11月8日 条例第3号

(設置)

第1条 福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等の支援事業を行って連携を図るとともに、もって相互理解を深めるため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金(以下「基金」という。)を設置する。

(積立て)

第2条 基金として積み立てる額は、歳出予算をもって定める額とする。

(管理)

第3条 基金に属する現金は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第241条第7項の規定により保管するほか、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益金の処理)

第4条 基金の運用から生じる収益は、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携事業特別会計歳入歳出予算に計上し、福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等を図るために必要な費用に充てるものとする。

2 前項の規定により必要な費用に充て、なお、剩余金があるときは、当該剩余金は、基金に積み立てるものとする。

(繰替運用)

第5条 管理者は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法及び期間を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(処分)

第6条 管理者は、基金の設置目的を達成するため必要があると認めるときは、これを処分することができる。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、管理者が定める。

附 則 この条例は、平成17年4月1日から施行する。

福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例施行規則

平成17年3月22日 規則第7号

(趣旨)

第1条 この規則は、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例(平成16年福岡都市圏広域行政事業組合条例第3号)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(対象地域等)

第2条 基金で実施する事業の対象地域は、福岡都市圏共通の水源地域及びその流域(有明海を含む。)とし、基金で実施する事業は、次の各号のいずれかに該当する事業とする。

- (1) 水源地域及び流域との文化、スポーツ、植樹祭等の交流推進事業
- (2) 水源地域の育林、造林、その他荒廃林対策等への支援を行う森林保全事業
- (3) 福岡都市圏地域住民の総合学習及び生涯学習の場として、公共的な研修施設等の利用又は活用を支援する地域振興支援事業
- (4) 森林の育成及び保全に関する活動等による環境保全への支援を行う環境対策支援事業
- (5) 前各号に掲げるもののほか、その他支援が適当と認められる事業

(運営委員会及び審議会)

第3条 基金で実施する事項に関し、事業の選定及び事業の内容、計画等を審議するため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金運営委員会(以下「運営委員会」という。)を設置する。

2 基金で実施する事項に関し、透明性及び公平性を図るため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金審議会(以下「審議会」という。)を設置する。

3 審議会は、運営委員会で審議した事項に関し審査を行う。

4 運営委員会及び審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

(規定外の事項)

第4条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、福岡都市圏広域行政事業組合管理者が定める。

附 則 この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 この規則は、平成27年4月1日から施行する。

流域連携基金イメージソング

「筑後川にて」

作詞、作曲、歌/加藤淳也（シンガーソングライター、ラジオパーソナリティ/那珂川市出身）

1

水面に映る空の青に あなたをかさねてみた
元気でいますか？ 変わりはないですか？
今日もどこかで笑ってますか？



河川敷から投げた 石が水のうえ走ってく
うまくいかなくて ふとくされたりして
人は今日だって育まれる

とめどなく とめどなく
流れ続ける中で 守られる景色も そぞがれる愛も
全部全部 感謝しよう

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気でいますか？
そんなふうに生きてるから 川の流れはあなたそのもの

※福岡都市圏ホームページ
(<https://www.fukuoka-tosiken.jp/>)で
ダウンロードできます。ぜひお聴きください。

2

土手にしゃがんだ筑後の花火 みんなで見上げながら
夜空ハジケタ 誰かさんの記憶
水辺で見つけた少年の笑顔



街の灯りが優しくうつる 流れをながめながら
虫の鳴き声 季節を越えていく
清らかさゆえに育まれる

いつだって いつだって
ゆるやかで優しくて 守られる景色も そぞがれる愛も
全部全部 感謝しよう

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気でいますか？
そんなふうに生きてるから 川の流れはあなたそのもの

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気でいますか？
そんなふうに生きてるから 川の流れはあなたそのもの 僕そのもの

令和3年度 流域連携基金事業実施場所(中止含む)

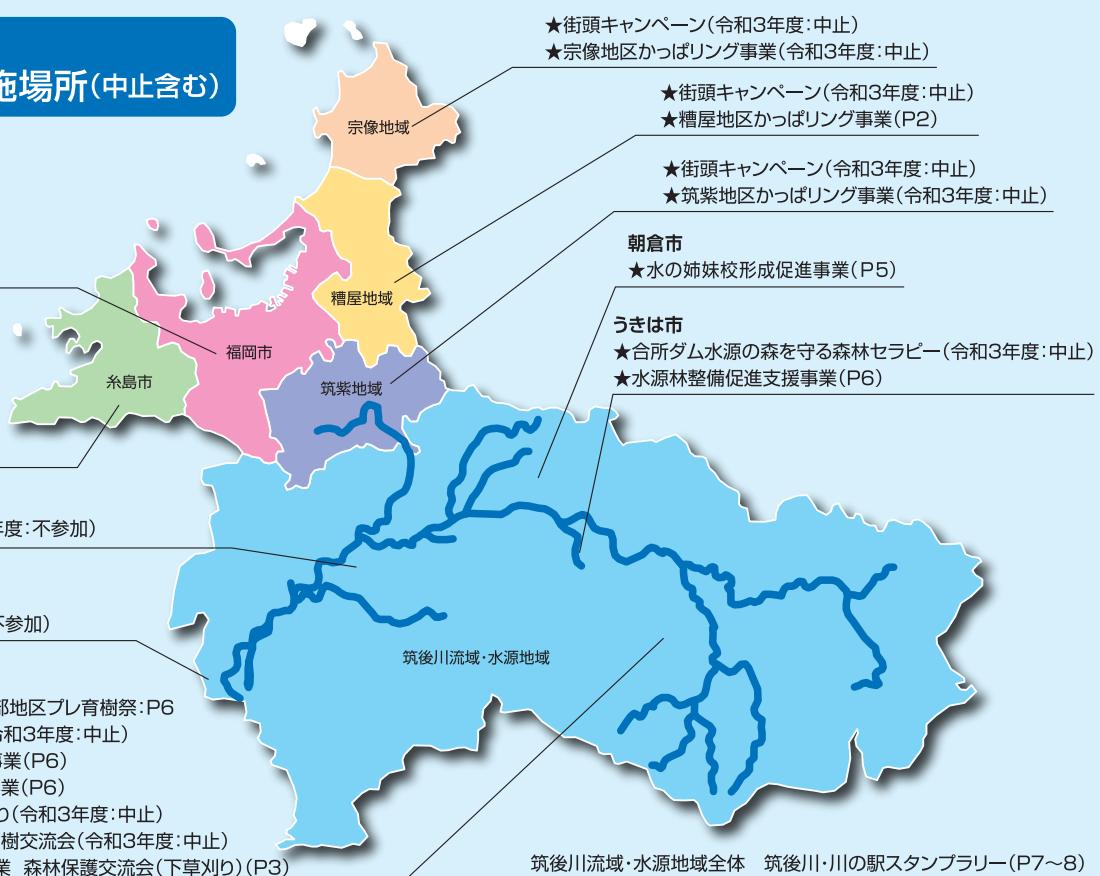
★街頭キャンペーン(令和3年度:中止)
★筑後川のめぐみフェスティバル(P4~5)
★水の姉妹校形成促進事業(P5)

★糸島市かっぱリング事業(P3)
★街頭キャンペーン(令和3年度:中止)

久留米市
★筑後川河川美化「ノーポイ」運動(令和3年度:不参加)

柳川市
★有明海クリーンアップ作戦(令和3年度:不参加)

日田市 ★全国育樹祭 大分県西部地区プレ育樹祭:P6
日田市 ★水郷ひの森づくり(令和3年度:中止)
日田市大山町 ★水源林整備促進支援事業(P6)
日田市大山町 ★大山ダム上下流交流事業(P6)
日田市前津江町 ★“椿ヶ鼻”水源の森づくり(令和3年度:中止)
日田市中津江村 ★200海里の森づくり植樹交流会(令和3年度:中止)
日田市上津江村 ★糸島市かっぱリング事業 森林保護交流会(下草刈り)(P3)



事業組合
構 成

【福岡地域】福岡市
【筑紫地域】筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川市
【糟屋地域】古賀市・宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・久山町・粕屋町
【宗像地域】宗像市・福津市
【糸島地域】糸島市

|編集・発行|
福岡都市圏広域行政事業組合

〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1
TEL.092-733-5004 FAX.092-733-5005
[ホームページ] <https://www.fukuoka-tosiken.jp/>

